

コミュニケーション支援アプリについて

- 2021年3月に開発・公開したコミュニケーション支援アプリについては、開発後も利用者等の意見を基に、必要に応じて項目追加するなど改修を実施。
- アプリダウンロード数 7,567 (2023年8月末現在)
- 従前から、アプリの認知度の低さが課題として挙げられることから、2024年度は、引き続き項目追加を検討することに加えてアプリの周知に力を入れていきたい。

1 項目追加について

- 項目の少ない「交通機関」における表示項目の追加を実施。

【追加する表示項目の案】

○わたし（障害のある方など）

- ・電車・バス・タクシー・飛行機に乗りたい。
- ・「〇〇までいきたい」の選択肢として、コインロッカー、キャッシュサービス、売店など、駅や空港に設置されている施設を表示。
- ・「〇〇までいきたい」に対して、指さしで時間や金額を伝えられるよう数字を表示。
- ・「落とし物をした」や「落とし物を拾った」といった項目を追加。

2 周知活動について

- 現在は、県・市総合防災訓練における周知活動、福祉との関係有無を問わず県のイベントにおけるチラシの配布等を実施。
- また、2023年度中にチラシの増刷を予定しており、市町村、関係団体等へ改めてチラシを送付する。

【2024年度の実施内容案】

- ・県の行事・研修におけるチラシの配布。
- ・県・市総合防災訓練における周知。
- ・「市町村職員向け避難所コミュニケーションセミナー」における周知。
- ・関係団体、障害者支援施設における会議や行事における利用方法の紹介の実施。
※アプリの説明単体での催し実施ではなく、行事等の一部で実施する形を想定。